

高価なハイスピード解析は 本当に必要ですか？

高速現象でも粒径・形状・瞬間の観察なら動画ではなく
「静止画」で解析するという**新発想**



詳細はこちら！

導入しやすい

**10万円台～
実現！**

従来のハイスピード解析との違い

従来のハイスピード解析



高価なハイスピードカメラ
(数百万円～)

+



専用の解析ソフト
(数百万円～)

導入費用:数百万～1000万以上

松電舎のご提案！



500fpsで連写撮影
秒間500枚の静止画保存



必要な静止画を選択して
画像計測

低コストでハイスピード解析を実現！
専用の高価なソフトは不要！

仕組み(静止画解析の流れ)

① 任意のパルス信号で
連写撮影

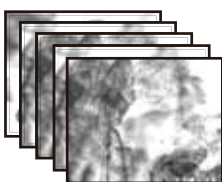


+

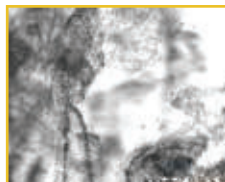


高フレームレートカメラ
信号発信機

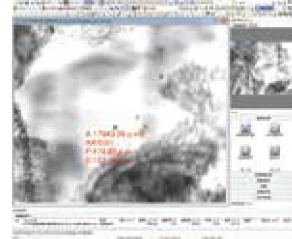
② 秒間500枚の
静止画取得



③ 目的に応じて
ベストショットを選択



④ 画像計測(粒径・形状など)
解析・データ出力



速度・軌跡・変位・加速度など
「動き」を連続で追跡したい場合

詳しくは
裏面へ！

動きを追跡・解析するなら

ハイスピードカメラ+解析ソフト

静止画では
分からない
「動き」まで
解析可能!

松電舎だから出来る低価格ハイスピードカメラ

1000fps



30万画素

低価格ハイスピードカメラ(カラー/モノクロ)

CHU30-C/B-KR

MAX 1000fps

(640×360時)

¥298,000円

(税別)

デモ機有り



2300fps



130万画素

低価格ハイスピードカメラ(カラー/モノクロ)

CHU135-C/B-KR

MAX 2300fps

(224×224時)

¥398,000円

(税別)

デモ機有り



530万画素

高性能ハイスピードカメラ(カラー/モノクロ)

CHU530EX

MAX 7500fps

(320×20時)

¥950,000円

(税別)

デモ機有り



運動・流体解析ソフトウェア

静止画では分からない「速度」「軌跡」「流れ」を数値化!



2次元運動解析ソフトウェア

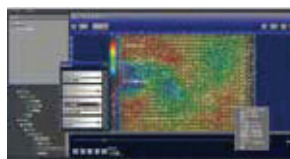
DIPP Motion V/2D

こんな解析におすすめ

- ✓ 速度解析
- ✓ 軌跡解析
- ✓ 変位解析
- ✓ 加速度解析
- ✓ 回転角度解析
- ✓ 複数点同時計測



材料試験・振動解析・落下試験などに最適



2次元流体解析(PIV/PTV)ソフトウェア

Flownizer II 2D

こんな解析におすすめ

- ✓ 流体解析
- ✓ ベクトル表示
- ✓ PIV解析(粒子画像流速計)
- ✓ PTV解析(粒子画像流速計)
- ✓ 渦解析
- ✓ 流れの可視化



マイクロバブル・液滴・噴霧解析に最適

株式会社 松電舎

SHODENSHA

Shodensha, Inc.

■ 大阪オフィス

〒530-0028 大阪市北区万歳町4番12号 浪速ビル東館7F
TEL:06-6364-3000 FAX:06-6364-3311

お問い合わせはこちら



✉ sds@shodensha-inc.co.jp



0120-629-250
お気軽にお電話ください。

■ 東京ショールーム(完全予約制)

〒143-0023 東京都大田区山王2-5-6 山王ブリッジ3F-7
TEL:03-6426-6448(ショールームご予約受付番号)

株式会社松電舎(大阪オフィス)は
2011年11月にISO9001を
認証取得しました。
● 認証登録番号:FS 578556

